No. 1

事例の区分	
事業区分	道路・街路整備事業
配慮概要	沿道環境(大気汚染、騒音、緑地)の保全及び省エネルギーに配慮

事業の概要	
事業名	都市計画道路 小立野鈴見線 街路整備事業
実施場所	金沢市宝町~天神町1丁目地内
事業主体	石川県(担当課:都市計画課)
実施期間	平成2年度~平成13年度
全体事業費	8,800,000千円
事業規模等	・延長:811 m ・幅員:20.0 m(4車線)
事業概要	金沢市の小立野台地と浅野川地区(高低差約40m)間の屈曲のある狭隘な道路区間を解消することにより、金沢市中心部の通過交通を分散排除し、交通混雑の緩和を図っている。また、堀割、トンネル、橋梁構造を採用することにより、騒音、地形改変等の周辺環境への影響を最小限にとどめた。トンネル坑口部において、緑地の復元を図った。

環境配慮の内容

交通渋滞の緩和

・石引一丁目交差点~田井町交差点間の狭隘区間を解消

遮音壁の設置

・天神高架橋に遮音壁を設置

斜面緑地の回復

・トンネル坑口部における斜面緑化の実施

スリット構造による自然換気と自然採光の採用

・トンネル部スリット構造採用による自然換気と自然採光(省エネルギー)

環境配慮の結果

- ・交通渋滞の緩和:石引一丁目~田井町交差点間において最大約13分の所要時間短縮 ・交通量の減少:狭隘区間(天神坂)の交通量減少(9,581台/12h 1,690台/12h)
- ・渋滞長の減少:兼六園下交差点における最大渋滞長の減少(270m 230m)

今後の留意事項等

・事業実施による騒音、排気ガス等の影響についてモニタリングしていくことが課題となる。



事業位置図



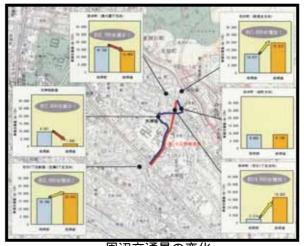
トンネル坑口部における斜面緑化



スリット構造採用による自然換気及び自然採光



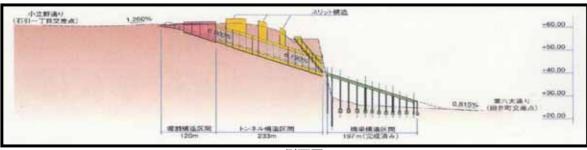
整備前後の状況



周辺交通量の変化



渋滞長の減少(兼六園下交差点)



側面図